問題発見型/解決型学習(FBL/PBL)(社会情報学専攻) テーマ提案(学生募集内容)/ Project Proposal

<u>テーマ提案(学生募集内容)/ Project Proposal</u>				
テーマ名称	医療機関におけるトークンを用いた資源配分			
Project name	Designing token-based resource allocation system in hospital			
実施責任者	医学部附属病院 医療情報企画部 助教 平木 秀輔			
Instructors	(病院運営企画室 副室長)			
	Shusuke HIRAGI: Assistant Professor, Kyoto University Hospital			
実施協力者	黒田 知宏:医学部附属病院 医療情報企画部 教授			
Collaborators	(病院運営企画室 室長)			
	Tomohiro KURODA: Professor, Kyoto University Hospital			
	杉山 治:医学部附属病院 先制医療・生活習慣病研究センター 特定講師			
	Osamu SUGIYAMA: Senior Lecturer, Kyoto University Hospital			
テーマの背景	経営とはヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源を効率的に配分することを指			
Background	しますが、それは医療機関においても同様です。医療機関における資源配分は			
Duonground	現在、得てして職権的・中央集権的なものです。しかしながら、複雑化・専門化			
	が進む昨今においては、意思決定権者が必ずしも判断根拠となる情報を集めら			
	れず、非効率な資源配分となっているきらいがあります。企業経営においても、			
	自律分散型意思決定の重要性が唱えられています。そこで本テーマでは、代用			
	貨幣(トークン)を通じたシステムを実装することで医療機関の意思決定を分散			
	化し、効率化につなげることができないかというアイデアについて考えてゆきま			
	一位の効率化につなりることができないかというプリアンについて考えてゆきよ			
	"Management" is, in general, a process of optimizing corporate			
	resource allocation and it is the same in healthcare facilities. Current			
	resource allocation in these facilities tends to be centralized, but			
	today's healthcare activities are so specialized and complex that			
	centralized manager cannot interpret inputted information so that			
	resource allocation becomes less optimized. In this course, we aim to			
	examine the potential of decentralized decision making in healthcare			
	facilities, especially using "token".			
実習の概要				
Overview	この実習では、上述のアイデアを現場に落とし込むための方法を検討します。			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor			
	具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシス テムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶこ とを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor prefectures.			
実施言語	 具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシステムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶことを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor prefectures. 日本語(英語話者の参加を妨げないが、インタビューは日本語で行われます) 			
実施言語 Language	 具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシステムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶことを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor prefectures. 日本語(英語話者の参加を妨げないが、インタビューは日本語で行われます) Japanese; English speaker can attend, but system development and surveys will 			
Language	 具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシステムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶことを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor prefectures. 日本語(英語話者の参加を妨げないが、インタビューは日本語で行われます) Japanese; English speaker can attend, but system development and surveys will be done in Japanese language 			
	 具体的には、医療従事者に対するインタビューによるニーズの定義およびシステムのプロトタイピングを行います。システムの設計・実装を経験することに加え、 医療機関という専門家集団における経営とはどのようなものかについて学ぶことを目的とします。フィールドは京都大学医学部附属病院を予定していますが、 近隣都道府県の市中病院での調査を行う可能性があります。 Participants are required to consider about the way to implement aforementioned idea. In particular, interview survey for healthcare professionals and system prototyping will take place. We expect Kyoto University Hospital as research field, but sometimes we would conduct research in community hospitals located in neighbor prefectures. 日本語(英語話者の参加を妨げないが、インタビューは日本語で行われます) Japanese; English speaker can attend, but system development and surveys will 			

募集人数 / Number of	3名以上、6名以下	
participants	At least 3, at most 6	
募集締切	10月11日(金)	
Application deadline	October, 11 st (Friday)	
応募資格	京都大学大学院学生(応募多数の場合には、社会情報学専攻の学生ならびに	
Intended participants	デザイン学履修者を優先する。)	
	Graduate students of Kyoto University. (If the number of applicants i	
	more than 6, the higher priority will go to students of Dept. Social	
	Informatics, and Kyoto University Design School.)	
応募方法	締め切りまでに実施責任者(shiragi@kuhp.kyoto-u.ac.jp)に参加申込を行う	
How to apply	こと。氏名、プログラミング経験、医療従事者とのかかわりの有無(無くても差し	
	支えない)、数行程度の応募動機を記載すること。	
	Send an e-mail to shiragi@kuhp.kyoto-u.ac.jp by the deadline. Please	
	include your name, programing experience, experience in healthcare	
	field (if applicable), and motivation of application within a few lines.	
参加者の決定	締め切り後、1週間以内にメールで参加の可否を通知します。	
Decision of participants	The notification will be sent within a few days after the deadline.	
関連するデザイン理論/手法	インタビュー調査・プロトタイピング・ゲーミフィケーション	
とその学習方法	Interview survey; Prototyping; Gamification	
Design theories and		
methods for framing and		
solving problems		
成績評価および成果の公開	実習への参加(60%)と最終プレゼンテーション(40%)により評価します。成果は	
方法	専攻やデザイン学の Web ページにて公開することがあります。	
Evaluation and publication	Active participation (60%), and a final presentation (40%). The result	
	of the final presentation (poster/slide) will be published at the web	
	site of the Department / Design School.	

<u> 実施計画 / Schedule</u>

コマ	日程	場所	実施内容	
Unit	Date	Location	Content	
1	10/23(水) 16:30-	京大病院	自己紹介・テーマ説明	
2	10/30(水) 14:45-	京大病院	病院経営の実際について(病院見学)	
2	11/13(水) 14:45-	京大病院	インタビュー調査	
	(変更の可能性あり)	(変更の可能性あり)		
3	11/20(水) 14:45-	京大病院	プロトタイプ実装(Office Hour:16:30~18:00)	
2	11/27(水) 14:45-	京大病院	プロトタイプ実装(Office Hour:16:30~18:00)	
2	12/11(水) 14:45-	京大病院	実証実験	
	(変更の可能性あり)	(変更の可能性あり)		
2	12/25(水) 14:45-	京大病院	データの解析と結果のまとめ	
			(Office Hour:16:30~18:00)	
1	TBD	吉田	最終プレゼンテーション	